

令和2年度浜松市における 森林環境譲与税活用の概要

令和3年10月18日
浜松市産業部林業振興課

森林環境譲与税活用事業

本市では、森林環境譲与税を「森林環境譲与税活用方針及び活用計画(令和3年3月策定)」の活用方針に基づき、各種事業に活用

(1) 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の主旨に沿った活用

- ・ 法の主旨に沿って、本市の実情に応じて森林整備及びその促進に関する事業を幅広く弾力的に実施する
- ・ 新規・拡充事業に積極的に活用する

(2) 浜松市の特長を活かした活用

- ・ 森林整備、人材育成・担い手確保、木材利用促進、普及啓発等に関する事業にバランスよく活用する
- ・ 林業・木材産業の成長産業化による林業振興やFSC認証制度による持続可能な森林経営を確実に実施
- ・ 森林・林業ビジョン等に掲げる目標値の早期達成を図り、「SDGs未来都市」の実現を目指すために活用する

(3) その他

- ・ 当該年度事業に積極的に活用する
- ・ 大規模な経費を要する事業を計画した際は、森林環境基金に必要なに応じて積み立てる
- ・ 毎年度「浜松市森林・林業未来構想会議」での評価・検証を踏まえ、見直す

森林環境譲与税活用事業

【浜松市における森林環境譲与税活用事業】

(単位:千円)

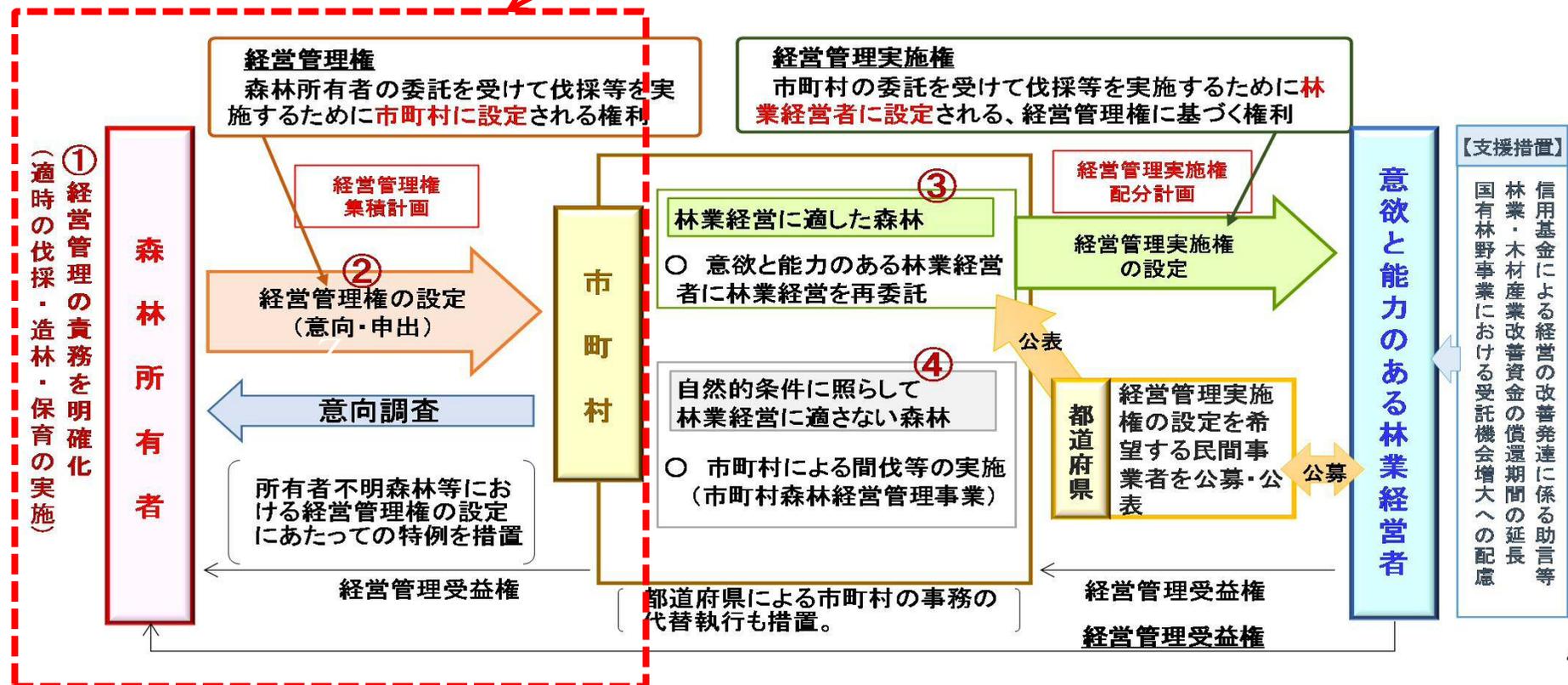
No.	事業名	R1				R2			
		当初予算額		決算額		当初予算額		決算額	
		予算額	うち充当額	決算額	うち充当額	予算額	うち充当額	決算額	うち充当額
1	森林経営管理推進事業	46,616	46,616	14,278	14,278	31,320	31,320	26,666	26,666
2	林業従事者助成事業	8,750	8,750	7,414	7,414	8,750	8,750	7,871	7,871
3	林道維持補修事業	152,455	0	152,918	24,878	201,284	94,419	164,182	94,419
4	低コスト林業推進事業	50,000	0	49,817	16,163	70,000	70,000	45,851	45,851
5	森林整備・林業振興事業(林業・木材産業成長産業化促進対策事業、浜松型林齢平準化促進事業)	168,134	22,129	127,181	16,036	136,619	12,476	131,761	12,476
6	森林活用等都市間連携事業	2,130	2,130	1,119	1,119	598	598	0	0
7	森林環境教育推進事業	2,000	2,000	1,960	1,960	1,000	1,000	990	990
8	FSC認証材利用拡大推進事業	8,022	6,788	8,000	7,513	14,169	13,107	3,642	2,579
9	地球温暖化対策事業(環境政策課)	100	100	100	100	100	100	100	100
10	天竜材ぬくもり空間創出事業					5,000	5,000	15,417	15,417
11	浜松子ども館管理運営事業(次世代育成課)					161,600	20,230	160,930	20,230
12	森林環境基金積立金(譲与税分)	31,887	31,887	31,887	31,887	0	0	31,267	31,267
合計		470,094	120,400	394,674	121,348	630,440	257,000	588,677	257,866
No	項目	R1		R2					
		当初予算額	決算額	当初予算額	決算額				
1	森林環境譲与税	120,400	121,348	257,000	257,866				
2	森林環境譲与税過年度積立金	0	0	0	0				
3	合計	120,400	121,348	257,000	257,866				

1 森林経営管理推進事業 (R2決算: 26,666千円)

- 本事業は、森林経営管理法に基づき、適切に管理されていない森林について、森林所有者の意向確認、経営管理権集積計画等の作成、同意の取得等を実施
- 森林経営計画樹立地が近接し、一体として森林施業が見込める森林を対象とし、経営管理権を設定せず民間事業者の森林施業を促進することを優先
→ 浜松市版「新たな森林管理システム」

【森林経営管理法の概要】

今回の委託範囲(経営管理権設定前まで)。経営管理権を設定せず、直接民間事業者の森林施業促進を優先することが浜松市版の特長。



1 森林経営管理推進事業 (R2決算: 26,666千円)

- 令和2年度の意向調査の実施結果は、森林所有者数: 160人、面積: 272ha
- これまでの意向調査(R1、2年度)の実績は、延べ森林所有者数: 256人、面積: 432.23haで、このうち、既に森林整備を実施した面積は173.91ha(国補助事業、県森の力再生事業を活用)
- また、経営管理権集積計画樹立森林(4.48ha)での環境伐を実施(市町村森林経営管理事業)

【令和2年度事業の実績】

No	地域	委託業者	実績												備考
			森林所有者数【人】 (意向調査実施者)	調査対象面積【ha】 (簡易測量等実施地)	森林整備同意人数【人】	森林整備同意面積【ha】	(うち利用間伐同意人数【人】)	(うち利用間伐同意面積【ha】)	(うち保育間伐同意人数【人】)	(うち保育間伐同意面積【ha】)	(うち市町村森林経営管理事業実施人数【人】)	(うち市町村森林経営管理事業実施地【ha】)	森林整備同意回答待ち人数【人】	森林整備同意回答待ち面積【ha】	
1	春野	春野森林組合	28	66.01	28	64.32	26	62.55	2	1.77	0	0.00	0	0.00	未同意: 1.69ha(2名) ※
2	水窪	水窪町森林組合	20	39.08	13	27.46	0	0.00	13	27.46	0	0.00	1	3.40	集積計画予定: 2.76ha(1名) 緊急な施業必要なし: 4.21ha(5名) 施業の意思なし: 1.25ha(1名)
3	佐久間1 大井	佐久間森林組合	20	27.86	11	20.74	9	13.15	5	7.59	0	0.00	6	7.12	※
4	佐久間2 戸口	佐久間森林組合	8	15.95	8	15.95	7	12.03	1	3.00	0	0.00	0	0.00	緊急な施業必要なし: 0.92ha (1名同意済) ※
5	龍山	龍山森林組合	36	43.25	33	39.79	33	33.85	4	5.94	0	0.00	3	3.46	※
6	天竜	天竜森林組合	13	28.26	13	28.26	11	26.44	2	1.82	0	0.00	0	0.00	
7	引佐	引佐町森林組合	35	51.23	29	46.33	29	45.71	1	0.62	0	0.00	6	4.90	※
			160	271.64	135	242.85	115	193.73	28	48.20	0	0.00	16	18.88	

※ 春野、佐久間1・2、龍山、引佐地域は、利用間伐及び保育間伐の重複者あり

2 林業従事者助成事業 (R2決算: 7,871千円)

○ 林業従事者が安全に作業のできる環境を整え、林業従事者の定着と新規就業者の確保を図ることを目的に次の事業を実施

○ 令和3年度からは、「天竜材人材育成・担い手確保事業」の一部として実施

【R2実績】

- ・ **林業従事者安全装備品等支援事業**／認定事業体に対し、林業従事者の安全対策に必要な装備品等の購入及び講習会等への参加、健康診断に係る経費を支援
 - **助成林業従事者数: 184人 (防護ズボン、安全靴、ヘルメット 等)**
- ・ **新規就業者支援事業**／新規就業者等 (採用から3年未満) の給料及び手当金を支援
 - **助成新規就業者等数: 23人**



【 補助金を活用して購入した安全装備品 】

3 林道維持補修事業 (R2決算: 94,419千円)

- 令和元年11月、林道の陥没が起因の事故が発生したため、市内林道の調査を実施した結果、補修工事が必要な箇所が発見され、令和元年度から補修工事を実施
- 令和2年度は、この補修工事(38箇所)を実施
- 令和3年度は、林道小松野線及び林道佐久間線復旧等の維持修繕を実施予定



【 林道小松野線 】



【 林道佐久間線 】

4 低コスト林業推進事業 (R2決算: 45,851千円)

- 木材生産の低コスト化と生産力の向上を図るため、森林所有者がFSC認証林内で行う林内路網等の整備を支援

【R2実績】

- ・ 作業路開設 (幅員:3.0m以下): 20件、9,160m
- ・ 作業道開設 (幅員:3.0m): 13件、4,061m
- ・ 作業道修繕: 19件、8,313m
- ・ 索道設置・撤去: 5件、10,055m



【 索道設置 】



【 作業道開設(上:開設前、下:開設後) 】



5 森林整備・林業振興事業 (林業・木材産業成長産業化促進対策事業、浜松型林齢平準化促進事業) (R2決算: 12,476千円)

【 林業・木材産業成長産業化促進対策事業 】

- 林齢適齢期に達した森林の主伐に関する再造林等を支援

- ・ (R2実績) 皆伐面積: 2.37ha、材積: 1,142^m₃

【 浜松型林齢平準化促進事業 】

- 主伐された木材の搬出費用を支援

- ・ (R2実績) 皆伐面積: 14.33ha、材積: 7,352^m₃



【 皆伐における木材搬出 】

6 森林活用等都市間連携事業 (R2決算:0千円)

- 首都圏の大都市等との連携推進により、森林・林業への理解を深めてもらい天竜材の販路拡大に繋げることを目的に実施
- 参加予定だった各種イベントが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止
- 川崎市木材利用フォーラムの行政部会参加等により、情報収集等を実施

7 森林環境教育推進事業 (R2決算:990千円)

- 森林や林業に対する理解を深めるとともに、森林環境意識を醸成させるため、森林環境教育の受入団体「天竜こころの森ネットワーク」の運営活動等を支援
- R2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で活動は低調(受入:1件)
 - ・ 10/15:和光高等学校(20名)を受入
- このため、本会のHPを開設
- R3年度は、引き続き、PRを行い体験受入を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症に配慮したPRイベント(Web活用)を実施予定



【 森林公園で実施した首都圏高校の森林体験受入 】

8 FSC認証材利用拡大推進事業 (R2決算: 2,579千円)

- 天竜材 (FSC認証材) の地産外商の積極的な推進により、新たな利用価値を創出し、天竜材 (FSC認証材) の利用拡大に繋げる
 - ・ FSC認証材PRラッピングバスの運行
 - ・ 天竜材使用ノベルティグッズの制作
 - ・ **「天竜材 (FSC認証材) を活用しています」木製プレートの作成**
- **新型コロナウイルス感染症の影響で次のイベントの参加・開催を中止**
 - ・ ジャパンホームショー
 - ・ FSC木づなサミット2020in浜松



木製プレート配布による「天竜材 (FSC認証材) 活用施設のPR事業」

- ・ 配布対象者 / 天竜材 (FSC認証材) を活用した非住宅建築物の施主
- ・ 申請方法 / 関係書類を作成し林業振興課に提出

9 地球温暖化対策事業 (環境政策課) (R2決算: 100千円)

- **市域の温室効果ガス排出量を算定**し、増減要因を分析することで、今後の削減目標達成に向けた必要施策の検討資料収集を目的に実施
- 2018年の森林吸収量は、392.3千t-CO₂で、**2005年度以降、減少傾向**

10 天竜材ぬくもり空間創出事業 (R2決算:15,417千円)

- 天竜材(FSC認証材)の利用拡大のため、非住宅建築物における木造・木質化を支援し、天竜材の地産地消を推進
- 令和2年度は活用希望者多数等により増額補正で対応 (当初:5,000千円→最終:15,417千円)
 - ・ 令和2年度実績:21件(新築・増改築・改修・改装:18件、木製家具の導入:3件)

〔 制度の概要(令和3年度) 〕

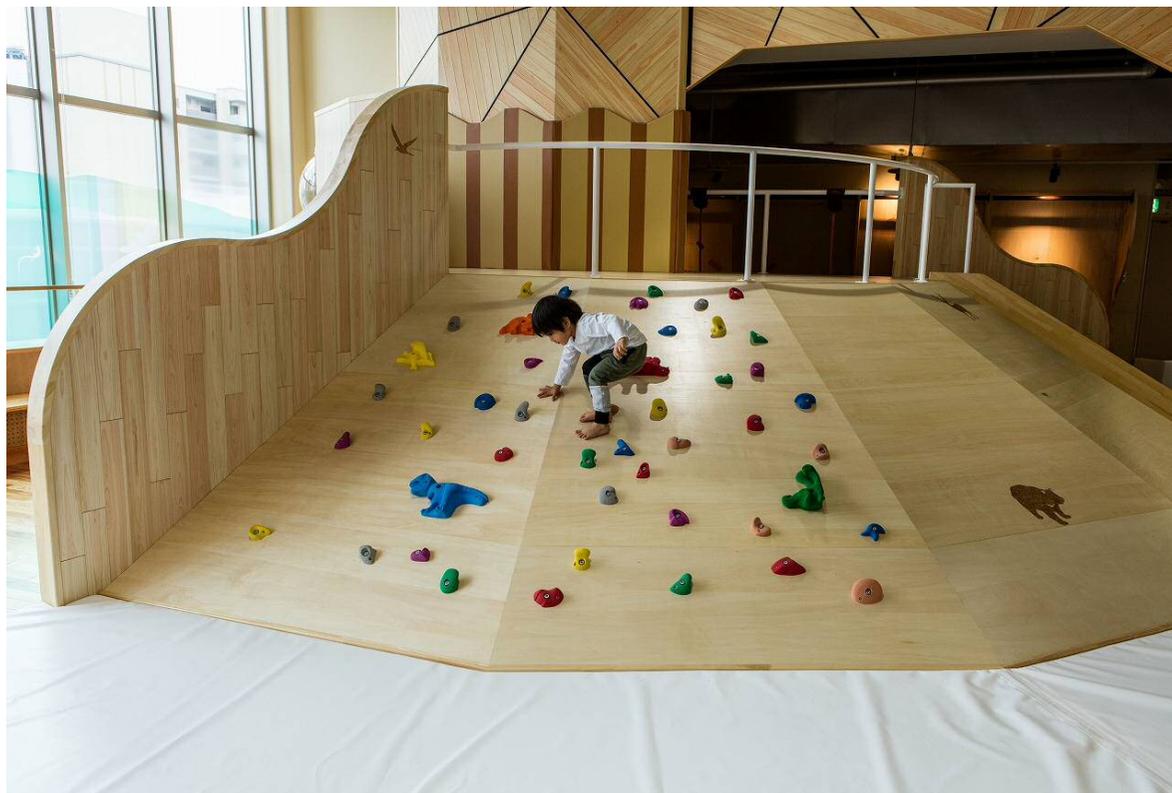
補助対象 (具体例)	内装、外装材 (壁材、床材)	構造材 (柱、梁)	木製家具 (椅子、テーブル)
対象者	天竜材(FSC認証材)を使用して市内で非住宅建築物の木造・木質化を行う施主		
補助率	原則1/3 ただし、補助金申請の段階でFSC認証材のPRに効果的な啓発事業の提案があった場合は、予算の範囲内で1/2とする		1/2
上限額	20万円/㎡、上限額500万円		250万円
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20㎡又は5㎡以上使用 ・ 対象経費には、加工・運搬費を含む 		対象経費には、組立・設置費等を含む



【 令和2年度に本制度を活用して木質化を行った店舗等 】 11

11 浜松こども館管理運営事業(次世代育成課) (R2決算:20,230千円)

- 「浜松こども館」のリニューアルに天竜材(FSC認証材)を活用(FSCプロジェクト認証を取得／公共の類似児童関係施設としては日本で初めての取得)
 - 今後、本取組をPRプレートや各種イベントの開催等で紹介し、広く市民に天竜材(FSC認証材)をPRするとともに、子供の木育のきっかけづくりを行う
- 【今後のイベント予定】
- ・ 8/3(火)、4(水)／木こりと一緒に森林や林業の魅力に触れてみよう！
 - ・ 8/2(月)～8(日)／FSC森林認証パネル展示



【天竜材(FSC認証材)が活用されてリニューアルした浜松こども館】